

令和7年度・事業計画

全日本私立幼稚園PTA連合会
会 長 山 本 順 三

本PTA連合会は、全日本私立幼稚園連合会、(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構と連携しながら、全国の私立幼稚園・認定こども園の園児が心身ともに健やかに成長することを願い、今日まで各都道府県PTA団体の組織強化に努め、子どもにとって最善の教育環境を実現するための活動を行ってきました。

本PTA連合会並びに全日本私立幼稚園連合会において起こしてしまった不祥事では、加盟園、保護者のみならず社会に対して信用を失墜させてしまいました。信頼回復に向け、会計の透明化(外部監事の招請、顧問会計士・顧問税理士による決算書の作成並びにクラウド会計の導入)を行い、各種改革をひとつずつ確実に実行に移し全日本私立幼稚園連合会と共に継続してガバナンスの強化に努め、誠心誠意対応しているところです。民事裁判の行方等をみながら不祥事に関する総括等を加盟園並びに保護者へ周知・報告する所存であります。

子どもの成長にとって最も大切な『親との愛着形成』、『自然の中での遊びや園庭活動の価値』、『長時間保育の光と影』。保護者や先生たちが、日々子どもたちのまなざしを見て、肌で感じ、悩み、向き合っておられる大切な課題です。その声を決して置き去りにしてはいけません。安心して子どもを産み育てられる環境をつくること、さらには産みたくなるような環境をつくる必要であると考えます。その上で労働政策ではない『こどもがまんなか』の“子育て支援の充実”を求めて参ります。

本PTA連合会は、子どもを幸せに育てるにはどのような政策が必要なのかを提案していかなければなりません。要望型の組織運営から提案型の組織運営へ転換し、保護者の皆様方の意義のある組織として再生するべく引き続き努力して参ります。

【 具体的活動 】

- 1 研修活動
 - (1) PTA全国大会の企画・実施
 - (2) 地区PTA団体ならびに都道府県PTA団体が実施する研修活動に協力・支援する。
- 2 広報活動(保護者が安心して子育てできるための子育て情報の提供)
 - (1) 保護者が安心して子育てできるための子育て情報誌の作成
 - (2) 本連合会独自のホームページのコンテンツの検討・作成
- 3 政府・国会に対する運動
 - (1) 私立幼稚園・認定こども園の保護者が望む子育て支援策の提案
 - (2) 全日本私立幼稚園連合会と連携し、保護者負担の一層の軽減を目指して運動する。
 - (3) 100年後も輝き続ける日本を実現するため、幼児期だけでなくすべての段階での教育投資がOECD諸国を超える水準の実現を目指す。
- 4 《 こどもがまんなかPROJECT 》に係る事業の推進活動
- 5 その他必要な事業
- 6 会議等の開催
 - ①委員総会 ②常任委員会 ③正副会長会 ④監査会 ⑤全国大会 ⑥その他会議